



2022年5月13日

各位

会社名 株式会社ユニリタ
 代表取締役 北野 裕行
 社長執行役員
 (コード：3800、東証スタンダード市場)
 問合せ先 上席執行役員 金子 紀子
 グループ業務本部長
 (TEL：03-5463-6381)

剰余金の配当および2023年3月期の配当予想に関するお知らせ

当社は、2022年5月13日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当について、下記のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

また、2022年5月13日の適時開示「2022年3月期決算短信」に記載のとおり、2023年3月期の第2四半期末配当（中間配当）および期末配当の予想を、中間配当金34円00銭、期末配当金34円00銭といたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期の期末配当の内容

	決議事項	直近の配当予想 (2021年5月13日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当	34円00銭	34円00銭	33円00銭
配当金の総額	255百万円	—	245百万円
効力発生日	2022年6月8日	—	2021年6月3日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 2023年3月期の配当予想の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末 (中間配当)	期末	年間
配当予想 (2023年3月期)	34円00銭	34円00銭	68円00銭
当期実績および見込 (2022年3月期)	33円00銭	34円00銭	67円00銭
前期実績 (2021年3月期)	33円00銭	33円00銭	66円00銭

3. 2023年3月期の配当予想の理由

当社は、長期的な観点から企業価値の増大に努めるとともに、株主の皆さまに長期にわたって安定的な利益還元を行うことを経営の重要課題と認識しております。

配当による利益還元につきましては、2019年3月期より株主資本配当率（DOE：Dividend on Equity Ratio）を採用し、資本効率ならびに財務の健全性を踏まえた株主還元を行うこととしております。そして、1株当たりの配当金（普通配当）は、維持もしくは増配を基本方針といたしております。

上記の主旨および業績予想を踏まえ、2023年3月期の1株当たり配当予想を中間配当金 34円00銭、期末配当金 34円00銭、年間配当金は68円00銭といたします。

以 上